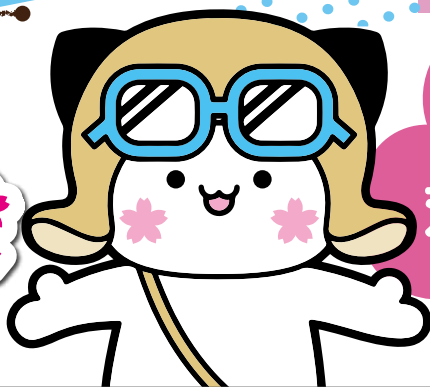


まちの魅力
再発見

あみっぺ
が行く



茨城大学農学部
茨城大学阿見キャンパス

こんにちは、あみっぺです！
今回は茨城大学農学部の
「しゅうこうさい 鋤耕祭」に行ってきたよ。そこ
で発見した茨城大学阿見キャン
パスの魅力もお伝えするね!!



鋤耕祭



茨城大学農学部の学園祭である鋤耕祭では、農学部ならではのイベントや、ミニオープンキャンパスとして模擬授業や研究室見学ツアーなども開催されています。

74回目となった今年は、「NO LIFE NOU《農》LIFE」をテーマに10月19日(土)・20日(日)の2日間で開催されました。あみっぺも学生のみなさんと一緒に「農」にふれながら楽しみました。



家族や友人と一緒においもほり



阿見観光ガイドによるキャンパス内の史跡を巡るツアー



あみっぺとじゃんけん大会



阿見町の農家さんが心をこめて育てた野菜販売



農学部附属国際フィールド農学センター

茨大農学部の附属農場。東京ドーム4.7個分という広さは、キャンパスに隣接する大学農場としては全国でも最大級!水田や畑、牛舎や果樹園などの施設で学生たちが農業を実践的に学んでいます。近年は、近隣の企業等と連携してスマート農業の導入をどんどん進めています。微生物を活用した気候変動対策の研究も!



国際フィールド農学センターで飼育された牛たちは、茨城県内の家畜市場で、最近好成績を収めています。おとし12月の市場ではその日の最高値を記録。動物福祉の観点からのセンター内での放牧なども効果を発揮しているようです。



直売所

国際フィールド農学センターの管理棟では、農学部の学生たちが授業で栽培し、その過程で収穫された農産物を販売しています。販売日はたくさんの地域の方が。販売時期は6月～11月(今年度は終了)、毎週月・水・金(祝日、大学休業日を除く)の午前10時30分～11時30分。秋は梨や柿がおすすめです。



阿見キャンパス独自の課外活動 「Ami Dream Farm」

Ami Dream Farmは、「心と体と環境に優しい農業」をテーマに活動する農業サークルです。2023年に設立されました。普段は農学部の附属農場である国際フィールド農学センターで、不耕起栽培・無農薬・無化学肥料で野菜を栽培しています。農学部の学園祭である「鋤耕祭」では、野菜チップスや豚汁、規格外野菜を販売しています。また、週末や長期休みには、地域の農家に援農に行ったり、クッキングイベントをしたり、机上の議論で終わることなく、農業の現実と真摯に向き合っています。



キッチンカー



阿見キャンパスでは、授業期間中の毎週火曜・金曜日のお昼の時間帯(午前11時～午後2時頃)にキッチンカーが出店しています。扱うメニューは日替わりで、焼き鳥丼やお食事系クレープ、ケバブなどが提供されています。学生たちの休み時間(午後0時20分～午後1時)は混雑しますが、それ以外の時間は比較的スムーズに購入いただけます。ご近所のみなさんの購入も大歓迎です。



次は
3月号で
会おう!

